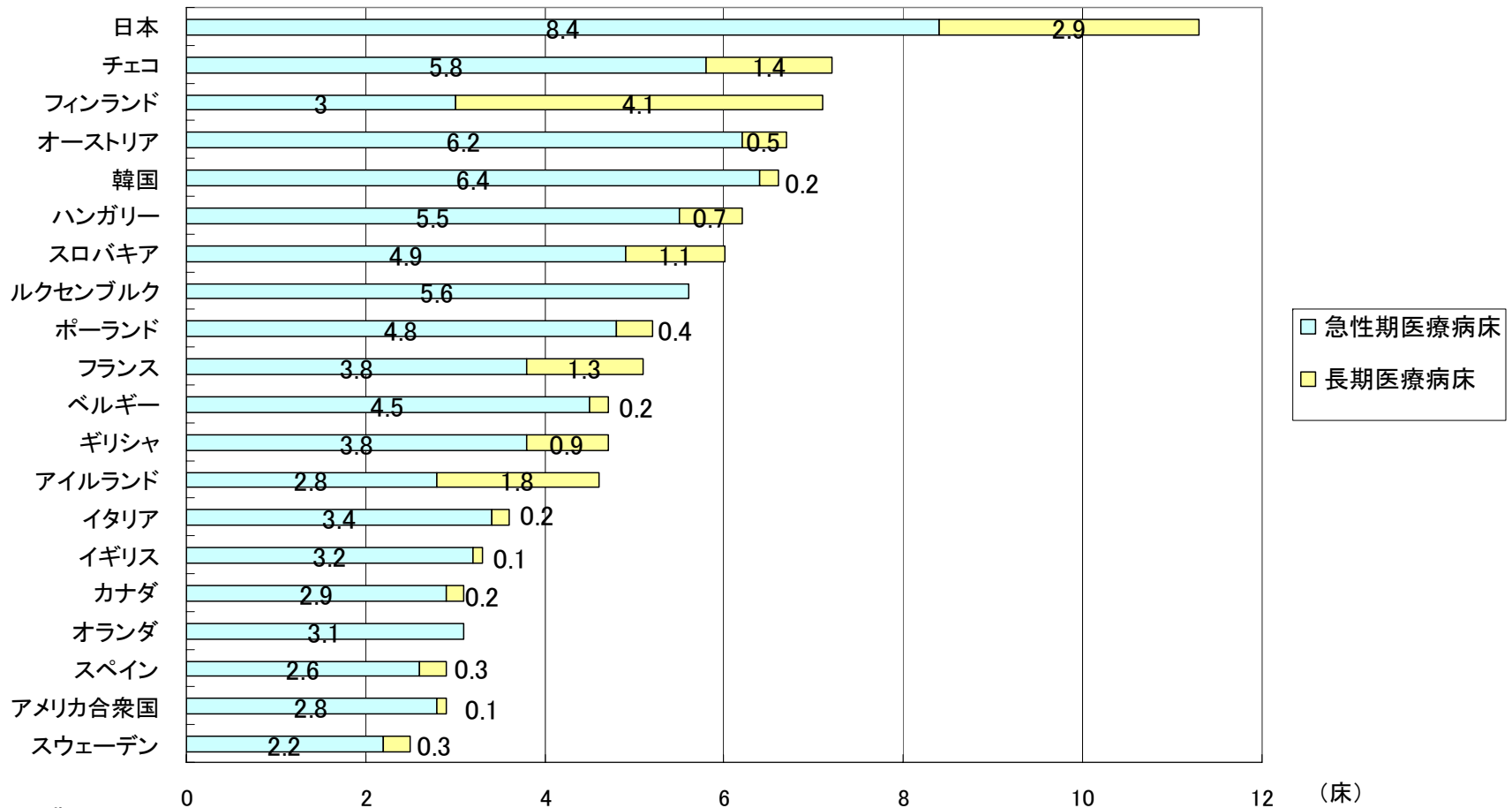


OECD諸国の種類別の病床数

OECD諸国の人口1000人当たりの急性期医療病床数、長期医療病床数

日本は人口1000人当たりの急性期医療病床数と長期医療病床数は、他国と比べてともに多い。

OECD諸国の人口1000人当たりの急性期医療病床数及び長期医療病床数(2004)



出典: OECD Health Data 2007

注1)急性期医療病床:治療に有効なケアを行うための病床(病院内のものに限る。)

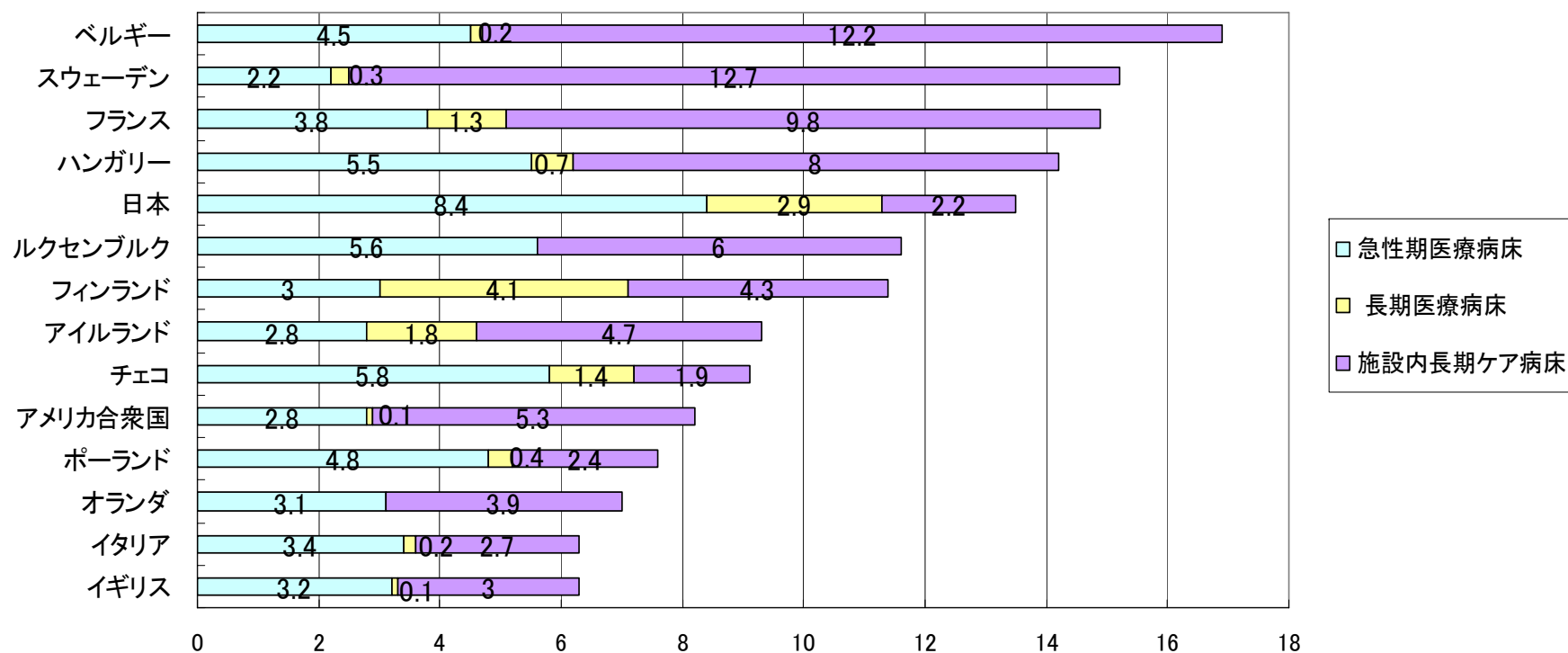
注2)長期医療病床:慢性的な病気やADL(Activities of Daily Living)における自立度の減少のため、長期のケアが必要とされる患者を収容する病床(病院内のものに限る)。

注3)国によりそれぞれの病床に含まれる基準が異なっているため、完全には定義と一致していないものもある。

OECD諸国の人口1000人当たりの急性期医療病床数、長期医療病床数及び施設内長期ケア病床数

日本は、人口1000人当たりの急性期医療病床数と長期医療病床数は他国と比べてともに多いが、施設内長期ケア病床数は少ない。

OECD諸国の人口1000人当たりの急性期医療病床数、長期医療病床数及び施設内長期ケア病床数(2004)



出典: OECD Health Data 2007

(床)

注1)急性期医療病床:治療に有効なケアを行うための病床(病院に内のものに限る。)

注2)長期医療病床:慢性的な病気やADL(Activities of Daily Living)における自立度の減少のため、長期のケアが必要とされる患者を収容する病床(病院内のものに限る)。

注3)施設内長期ケア病床:慢性障害及びADLにおける自立度の減少のために継続した健康管理と看護ケアを要する人々のための病床で、入居者の要求に応じて看護、管理または他の種類のケアと組み合わせた入所によるケアを供給する機関の中にあるもの。(日本の場合は老人保健施設内にあるもののみを含む)

注4)国によりそれぞれの病床に含まれる基準が異なっているため、完全には定義と一致していないものもある。

注5)フランス、イタリアの施設内長期ケア病床数は2003年のもの。